

三次地区医療センター 地域医療連携・患者支援室

胃カメラ検査・大腸内視鏡検査へのご質問

・・・胃カメラ検査・・・

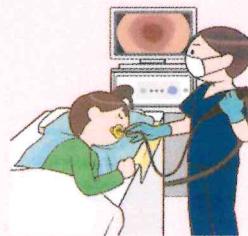
時々ある

Q：鎮静剤は使えますか？

A：はい使用できます。但し、鎮静剤（眠くなる）を使用した場合当日は、車・バイク・自転車の運転は出来ません。尚、当院では80歳以上の方には鎮静剤を使用できません。ご了承ください。

Q：経鼻内視鏡はありますか？

A：経鼻のカメラはありますが、鼻から挿入はせず、口から挿入し検査を行えます。



・・・大腸内視鏡検査・・・

Q：鎮静剤はありますか？

A：当院では眠気が来るタイプの鎮静ではなく、痛みを和らげ、緊張を除く注射を使用しています。

但し、眠気やふらつきが残る場合がありますので、使用した当日は車・バイク・自転車の運転は出来ません。

80歳以上の方でも鎮静剤は使用は可能ですが、医師の判断になります。



Q：高齢なんですが検査できますか？

A：80歳以上の方で足取りがしっかりしていても、前処置でトイレ通いが頻回になり転倒のリスクがある為ご家族に付き添いをお願いしています。

Q：入院して検査だけできますか？

A：80歳以上の方で、ご家族などの付き添いができる方には、検査前日入院をお勧めしています。前日に入院していただき、看護師の見守り下で前処置を行い、翌日の検査後に退院となります。尚、80歳以下の方でも検査に対する不安が強い方は入院し検査していただくことも可能です

無料個別送迎サービスのご案内



かかりつけ医の先生よりご紹介をいただく、CT・MRI・内視鏡検査や短期検査で入院される患者様を対象に無料個別送迎サービスを2015年から実施しています。

大変好評で、過去6年間の年間平均で95件のご利用がありました。ありがとうございます。

当センター ⇄ 患者様のご自宅 ⇄ 当センター ⇄ かかりつけ医 を選んでいただき事務職員がお迎えに伺います。 お一人で車の乗り降りが可能な方が対象です。

ご予約の際に、無料個別送迎サービス申込書を記入していただきFAXをお願いします
是非、ご利用ください。

2025.8 VOL,1

文責 坂上 真千子

三次 地区 医療 センター

地域 医療 連携・患者 支援 室

2025.10 VOL,2

* 大腸検査前日入院のご案内 *

大腸検査を受けられる80歳以上の方には、検査前処置の下剤による頻繁なトイレ通いなどもある為、ご家族様の付き添いをお願いしています。付き添いが難しい方には検査の前日

入院をお勧めしています。前日の11時に入院していただき、看護師の見守り下で前処置を行い、翌日の検査後に退院となります。尚、80歳以下の方でも検査に対する不安が強い方は入院し検査していただくことも可能です



※80歳以上の方でも付き添いが必要ない方もおられます。
この場合は紹介して下さる先生のご判断でお受けしています。

* レスパイト入院について *

～在宅療養されている患者様・ご家族を支援します～



【レスパイト入院とは】

医療ケア（経管栄養・吸引・在宅酸素など）が必要な患者様を自宅で介護されているご家庭が対象となります。

介護をされているご家族の事情（急な入院・介護疲れ等）で一時的に在宅療養が難しくなったとき、環境が整うまでの間入院にて患者様に必要な療養を提供します。

【入院期間・内容について】

レスパイト入院は原則「地域包括ケア病棟」への入院になります。入院期間の目安は14日程度です。 是非ご相談ください。



いつもお世話になっています
よろしくお願ひいたします

三次地区医療センター
地域医療連携・患者支援室
☎ 0824-62-6328（直通）
Fax 0824-62-7360

文責 坂上 真千子